

1

北海道文教大学は、「人」を真ん中に位置づけた大学です。

北海道文教大学では、「人」に貢献できる真の力をそなえた「人」の育成をめざしています。
国際社会で、自分らしく考え行動できる「人」。複雑な時代を生きる人々の健康や幸福を、
栄養・医療・教育の分野から支えられる「人」。「人」に対して、深い理解と思いやりを持つには、
まず自分がそうされた実感を知らなければなりません。
だからこそ、本学は「人」を真ん中に位置づけた人間教育に重点をおいています。

2

「人」の基本である「コミュニケーション力」を育みます。

気持ちのいいコミュニケーションは、挨拶から始まります。それが相手の心を開き、スムーズな
人間関係を築くきっかけとなります。「コミュニケーション力」といえば、論理的な話し方の技術や
表現の豊かさを連想しますが、本学では、相手の話を「正しく理解する力」や発言の「真意を見抜く力」も大切に育てます。
自分の考えを伝えるだけでなく、聞く姿勢を重んじることが「豊かな人間性」と「健全な社会性」を育てることにつながるのです。

3

学生一人ひとりが「自分のなすべきこと」を発見できます。

ユニバーサル化の時代となり、大学は今、多様な機能と明確な特色が強く求められる時代です。
本学では「実学」を重視した教育をすすめています。「実学」とはそれぞれの専門知識や技術と、
プロとしての自覚や良識が融合した「高度な専門性」の実現にあります。重要なのは大学で「何を学んだ」かより、
地域や人々のために自分が「何をなすべきか」をしっかりと自覚できる人材に成長することにあるからです。

4

学生と共に果敢にチャレンジし、高い就職率を実現しています。

学生のあらゆるチャレンジを積極的に支援すること。これも本学の特色であり基本姿勢です。
留学、インターンシップ、各種ボランティア活動、語学検定、国家試験対策、教員採用試験対策、
アシスタントティーチャー、子育て支援事業、学外公演、スポーツ強化選手支援など、
学生の可能性に挑む意志を尊重し、強力にサポートします。
専門家によるきめ細やかなキャリア支援やキャリア教育によって、
開学以来90%をこえる高い就職率を維持しています。